



# 甲府盆地の 湖水伝説



このように書けば、盆地は牧歌的な楽園のようですが、実際にはその特徴的な地勢から、自然災害との苛酷な闘いを強いられる地域もありました。

## 甲府盆地

山梨県の中央に位置する甲府盆地は、周囲を巨摩、秩父、御坂などの山地に囲まれています。盆地面の形状は北を底辺、南を頂点とした逆三角形であり、おおよそ北から南へ行くに従って低くなるため、ちょうど逆三角形の頂点が最低部となります。例えるなら甲府盆地は漏斗のようなもので、周囲の山から湧きだした幾筋もの小河川が、盆地面へと流れ込み、釜無川と笛吹川の2大河川となって逆三角形の頂点へと流れ落ち、富士川と名を変えて盆地を出ていきます。

## 湖水伝説

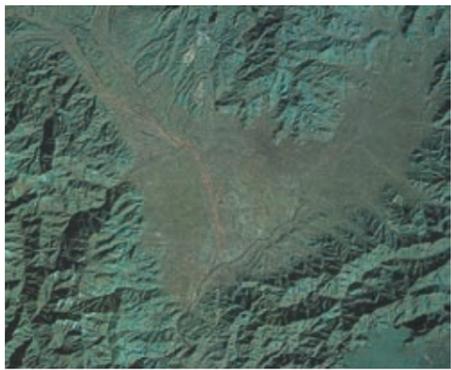
さらに「禹の瀬」は、甲府盆地に古くから伝わる「湖水伝説」によって知られています。大昔、甲府盆地は山々に囲まれた湖でしたが、神や高僧、国司が「禹の瀬」を切り拓いて水を落とし、沃土を拓いたというのです。湖水伝説は寺社の由来として語られており、飯田文弥氏らの『山梨県

## 古甲府湖

実際に往古の甲府盆地が湖であった可能性については、ほとんどの文献がこれを肯定しています。ただし、

## おわりに

このように岩を裂いて水を落とし、大地を拓くという伝承は「賦裂伝説」と総称されており、全国各地に存在します。しかし、甲府盆地のように数種の類話があるにもかかわらず、開削場所が共通し、しかも特定されている例はあまり見られません。おそらくは、実際に「禹の瀬」で行なわれた古代の開削工事、もしくは災害復旧工事を今に伝えているのです。平成7年に竣工した「禹之瀬河道整正事業」によって、「禹の瀬」の川幅は拡張され、もはや甲府盆地のボトルネックであった狭窄部の面影はありません。「禹の瀬」の名前は、時が経つにつれて、忌わしい水禍の記憶と共に忘れ去られていくことでしょう。(文：江口知秀)



宇宙からとらえた甲府盆地  
提供：宇宙航空研究開発機構

## はじめに

日本の国土は70%以上が山地なので、人々は海岸限られた平野のほかは、山中にポツカリと空いた小さな盆地に暮らしています。

盆地は山で囲まれており、周囲から隔絶されるために独特の文化が育まれてきました。日本の文化遺産、または原風景などと呼ばれている奈良や京都、遠野などは盆地に分布し



禹の瀬から甲府盆地をみる。「逆さ富士」はまだ顕在(逆さにして見て下さい)

盆地低部で縄文時代の生活痕が発見されていることから、湖だった時代があったにせよ、はるか大昔だというのが、地質学者の共通の見解であり、伝説が語るように盆地一面の湖を人間の手によって開拓した可能性を否定しています。

## たびたび湖が出現した 甲府盆地

しかし、だからといって湖水伝説が全く荒唐無稽であるとは結論付けられません。なぜなら、甲府盆地とくに「禹の瀬」周辺の盆地南西部と笛吹川沿いは、たびたび湖のような状況が現出していたからです。

『日本の風土と災害』所収の「微地形からみた甲府盆地の水害の地域性」によれば、「盆地床から盆地出口にかけての地域は、山麓地域とは異

## 人間による開削

このような大出水では、岩や木などの流下物によって、ただでさえ狭隘な「禹の瀬」が閉塞してしまうことがあつたかもしれません。そうなれば、流れる河川はダムアップさ

なり、一たび河川が氾濫すれば、一面広大な湖沼に変わるような特徴を示す。」とした上で、盆地の南西部と笛吹川沿いは、もともと盆地内でも低い地域であり、また微高地が存在しないため氾濫原となる、と分析しています。大雨の影響で2大河川の釜無川と笛吹川の流量が増えると、ただ一つの水の出口である「禹の瀬」が狭隘で流下能力に乏しいため、逆流氾濫して湖のごとき有様となってしまうのです。文化11年(1814)に成立した『甲斐国志』によれば、雨が連続と一帯は湖のようになり、家のカマドでオタマジヤクシが蛙にかえって飛び出してくるようなことが、10年のうち5、6回はあつたといっています。平成8年に刊行された『鰈沢町誌上巻』の集計では、西暦113年から1994年までの記録に残る主な風水害だけでも312件を数え、その中には「低地一帯湖水となる」、「甲府盆地は泥砂の海」、「国中一帯湖水」などの表現が見られます。

「禹の瀬」と呼ばれるようになったのか、定かではありませんが、名の由来は治水をもって中国を治め、伝説の古代王朝「夏」を創始した「禹王」の徳にあやかつたとされています。行基は、弘法大師と同じく仏教界のスーパースターであり、登場する伝説も津々浦々に存在するため、甲府盆地の開削が彼の手によるのか疑わしいのですが、「禹の瀬」が中国の古事に由来した名だとすれば、その開削工事には行基と同じく社会資本整備を改善の手段とした高僧の関与があつたのかもしれませんが。



禹之瀬河道整正事業竣工の碑